

共通科目

(博士前期課程及び修士課程)

科目名	Academic English for Global Perspectives 演習	後期	2 単位
サブタイトル	学術論文の執筆・発表に特化したコンテンツ重視トレーニング		
担当者	杉田 米行		

〔実務経験のある教員による授業〕

〔到達目標〕

- * 英語学術論文を読むことができるようになる。
- * 英語学術論文を書くことができるようになる。
- * 英語学術発表をすることができるようになる。
- * 英語講義を理解できるようになる。
- * 国際的観点から物事を考えることができるようになる。

〔授業概要〕

授業形態はトリプルハイブリッド(オンデマンド、オンライン、対面)とします。1回目の授業はZoomによるオンライン形式で行いますので、必ず参加してください。各受講生の状況、希望等を聞きながら、最適の方法を全員で考えましょう。1回目のZoom情報はmanabaに掲載する予定です。

英語力を高める方法はいくつかありますが、聞く、読む、書く、話すの4つの技能を伸ばしましょう。教科書と小生が長年蓄積してきた「杉田英語データベース」を中心に授業を行います。私の役目は皆さんの英語力アップの支援をすることです。暗唱に挑戦してみましょう。実は、英語力アップにとって暗唱は効果的です。日本語を見ると即座に英語がでてくるようにしましょう。そして、その暗唱した英文を書いてみましょう。そうすることで、使える英語になります。

この授業では、皆さんの英語力アップの「やる気」を見せてください。英検、TOEIC等英語の外部試験に挑戦してください。また、本学ではさまざまな国際交流のイベントがありますので、積極的に参加してください。個別指導で、各自のテーマに沿った英語力を高めましょう。

〔準備学修(授業前後の主体的な学修)〕

- ・新出単語は辞書をひいて確認しておいてください。
- ・次の授業のテキストの指定箇所を読み、わからない単語などがあれば辞書で意味を調べておいてください。
- ・各回の講義についての予習・復習を行うこと(各回、予習・復習合わせて1時間程度)。

〔授業計画〕

1. Introduction to this class (Welcomeテスト、授業の進め方、予習・復習の仕方、成績評価方法、自己紹介等)
2. P. English Advanced I Lesson 1 "ABOUT OPENSTAX" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#1; 受講生との個別面談#1
3. 前回の復習; P. English advanced I Lesson 2 "DEFINING GOVERNMENT" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#2; 受講生との個別面談#2
4. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 3 "Introduction to Sociology" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#3; 受講生との個別面談#3
5. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 4 "The History of Sociology" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#4; 受講生との個別面談#4
6. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 5 "What Is Economics, and Why Is It Important?" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#5; 受講生との個別面談#5
7. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 6 "The Division of and Specialization of Labor" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#6; 受講生との個別面談#6
8. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 7 "Microeconomics and Macroeconomics" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#7; 受講生との個別面談#7
9. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 8 "How Economists Use Theories and Models to Understand Economic Issues" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#8; 受講生との個別面談#8
10. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 9 "How To Organize Economies: An Overview of Economic Systems" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#9; 受講生との個別面談#9
11. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 10 "The Rise of Globalization" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 理解確認テスト#1
12. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 11 "What Is Psychology?" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 理解確認テスト#2
13. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 12 "History of Psychology" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & まとめ

〔成績評価方法〕

授業への参加度・授業態度(60%)、理解度確認テスト#1(20%)、理解度確認テスト#2(20%)で評価します。

〔オフィスアワー(質問等の受付方法)〕

詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

〔教科書(ISBN)〕

- * 『P. English』電子本(大学教育出版、2022) <https://www.kyoiku.co.jp/>
- * 杉田英語データベースはワード・PDF等で随時配布
- 著者名: P. English作成チーム 出版社: 大学教育出版 (未定)

〔参考書(ISBN)〕

適宜PDF等配布

科目名	Academic English for Global Perspectives 特論	前期	2 単位
サブタイトル	学術論文の執筆・発表に特化したコンテンツ重視トレーニング		
担当者	杉田 米行		

〔実務経験のある教員による授業〕

〔到達目標〕

- * 英語学術論文を読むことができるようになる。
- * 英語学術論文を書くことができるようになる。
- * 英語学術発表をすることができるようになる。
- * 英語講義を理解できるようになる。
- * 国際的観点から物事を考えることができるようになる。

〔授業概要〕

授業形態はトリプルハイブリッド(オンデマンド、オンライン、対面)とします。1回目の授業はZoomによるオンライン形式で行いますので、必ず参加してください。各受講生の状況、希望等を聞きながら、最適の方法を全員で考えましょう。1回目のZoom情報はmanabaに掲載する予定です。

英語力を高める方法はいくつもありますが、聞く、読む、書く、話すの4つの技能を伸ばしましょう。教科書と小生が長年蓄積してきた「杉田英語データベース」を中心に授業を行います。私の役目は皆さんの英語力アップの支援をすることです。暗唱に挑戦してみましょう。実は、英語力アップにとって暗唱は効果的です。日本語を見ると即座に英語がでてくるようにしましょう。そして、その暗唱した英文を書いてみましょう。そうすることで、使える英語になります。

この授業では、皆さんの英語力アップの「やる気」を見せてください。英検、TOEIC等英語の外部試験に挑戦してください。また、本学ではさまざまな国際交流のイベントがありますので、積極的に参加してください。個別指導で、各自のテーマに沿った英語力を高めましょう。

〔準備学修(授業前後の主体的な学修)〕

- ・新出単語は辞書をひいて確認しておいてください。
- ・次の授業のテキストの指定箇所を読み、わからない単語などがあれば辞書で意味を調べておいてください。
- ・各回の講義についての予習・復習を行うこと(各回、予習・復習合わせて1時間程度)。

〔授業計画〕

1. Introduction to this class (Welcomeテスト、授業の進め方、予習・復習の仕方、成績評価方法、自己紹介等)
2. P. English Advanced I Lesson 1 "ABOUT OPENSTAX" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#1; 受講生との個別面談#1
3. 前回の復習; P. English advanced I Lesson 2 "DEFINING GOVERNMENT" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#2; 受講生との個別面談#2
4. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 3 "Introduction to Sociology" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#3; 受講生との個別面談#3
5. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 4 "The History of Sociology" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#4; 受講生との個別面談#4
6. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 5 "What Is Economics, and Why Is It Important?" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#5; 受講生との個別面談#5
7. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 6 "The Division of and Specialization of Labor" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#6; 受講生との個別面談#6
8. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 7 "Microeconomics and Macroeconomics" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#7; 受講生との個別面談#7
9. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 8 "How Economists Use Theories and Models to Understand Economic Issues" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#8; 受講生との個別面談#8
10. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 9 "How To Organize Economies: An Overview of Economic Systems" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 杉田英語データベース アカデミック#9; 受講生との個別面談#9
11. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 10 "The Rise of Globalization" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 理解確認テスト#1
12. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 11 "What Is Psychology?" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & 理解確認テスト#2
13. 前回の復習; P. English Advanced I Lesson 12 "History of Psychology" (リーディング、リスニング、文法・語彙) & まとめ

〔成績評価方法〕

授業への参加度・授業態度(60%)、理解度確認テスト#1(20%)、理解度確認テスト#2(20%)で評価します。

〔オフィスアワー(質問等の受付方法)〕

詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。

〔教科書(ISBN)〕

- * 『P. English』電子本(大学教育出版、2022) <https://www.kyoiku.co.jp/>
- * 杉田英語データベースはワード・PDF等で随時配布
- 著者名: P. English作成チーム 出版社: 大学教育出版 (未定)

〔参考書(ISBN)〕

適宜PDF等配布

科目名	データサイエンス特論	前期	2 単位
サブタイトル			
担当者	堀 桂太郎		
[実務経験のある教員による授業]			
[到達目標]			
①データ分析に必要な基本統計処理ができる			
②データ分析を行った結果について検討・評価し、効果的なデータの可視化ができる			
③回帰分析や主成分分析などの多変量解析を用いたデータ分析ができる			
④ディープラーニングやパターン認識などの概要を説明できる			
[授業概要]			
各種のデータから目的に応じた有用な情報を抽出して活用するために必要となる情報技術や統計手法などの習得を目標とします。このために、講義に加えて、実際にデータ処理を行って解析する演習を行います。また、ビッグデータ、AI、機械学習、ディープラーニング、パターン認識などの概要についても解説します。			
[準備学修(授業前後の主体的な学修)]			
各回の予習・復習、課題への取り組みを行ってください(各回、合わせて2時間程度)。			
また、データ分析の各種演習を行うため、各自で利用できるノートパソコンの準備をお願いします。			
[授業計画]			
1. 授業ガイダンス、データサイエンスの概要			
2. データ分析の基礎とデータの可視化			
3. データ分析事例の考察と評価			
4. コンピュータを用いたデータ処理			
5. シミュレーションの基礎			
6. シミュレーションの演習			
7. 回帰分析1(単回帰)			
8. 回帰分析2(重回帰)			
9. 主成分分析の基礎			
10. 主成分分析の演習			
11. クラスタリング分析			
12. ディープラーニング			
13. パターン認識			
[成績評価方法]			
演習課題(70%)、レポート(30%)			
[オフィスアワー(質問等の受付方法)]			
詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。			
[教科書(ISBN)]			
なし			
適宜、資料を配付します。			
[参考書(ISBN)]			
なし			